

県立劇場

☎〇九六一三六三一一三三三

おなじみの出し物を豪華な顔ぶれで公演

十二代目

市川團十郎襲名披露

●九月八日(月)
●演劇ホール
(昼の部午後〇時三十分)
(夜の部午後五時三十分)



歌舞伎ファンならずとも、この秋絶対見逃せない「松竹大歌舞伎特別公演」。海老蔵改め十二代目市川團十郎襲名の披露口上や尾上梅幸の演じる「藤娘」、また、「歌舞伎十八番」といわれる「鳴神」、「勧進帳」が、任の部、夜の部でそれぞれ上演されます。

県立美術館

☎〇九六一三五二一一二一一



初期から晩年までの作約百五十点を集めて。生誕百二十年記念

「黒田清輝展」

●八月十六日(土)～九月十五日(祝)

近代洋画の父といわれる黒田清輝。法律研究のためフランスに留学したのがきっかけで、芸術に親しむようになり、やがて芸術家の登龍門「サロン(官展)」で「読書朝飯」が入選するなど、画家としての地位を確立しました。又、帰国後は、新設の東京美術学校(現東京芸大)の西洋画科教授として、多くの秀れた画家を育てました。今回は、パリ留学中の初期作品から晩年までの代表作と素描約百五十点を展覧します。

伝統工芸館

☎〇九六一三二四一四九三〇

熊本マイカップシヨウ'86

●八月十三日(水)～十七日(日)

今回で三回目を迎える「熊本マイカップシヨウ」。使い手と作り手の間にも、それぞれの提案が生まればじめています。期間中は、出品者の器を使つてのコーヒーの無料サービスもあります。

「コーヒーを飲む」「お茶を飲む」それぞれの用途にあなただけを演出するマイカップを探してみませんか?

仲野鉄三作陶展
●七月三十日(水)～八月三日(日)
萩焼展示会
●八月二十日(水)～二十四日(日)
つまみ絵展
●八月二十七日(水)～三十一日(日)

県立総合体育館

☎〇九六一三五六一二二三三

学童オリンピック(バスケットボール)
●七月三十日(水)～八月一日(金)
ファミリーバレーボール大会
●八月三日(日)

学童オリンピック(バレーボール)
●八月六日(水)～八日(金)
九州中学校体育大会
●八月九日(土)～十日(日)

レクリエーション指導者講習会
●八月十六日(土)

火の国杯車イスバスケットボール大会
●八月三十日(土)～三十一日(日)

ナショナル選手招待試合指導者養成講習会(バドミントン)
●九月七日(日)

家庭婦人兼九州ママさんバレーボール大会
●九月十三日(土)～十四日(日)

県民運動公園

☎〇九六一三八〇一七五九九

昭和六十二年九州地区国体成年部セレクション(ラグビー)

●八月三日(日)～十日(日)・十七日(日)

県小中学生テニス大会
●八月五日(火)～六日(水)
県軟式庭球選手権大会
●八月十日(日)

県下高校硬式テニス大会
●八月十九日(火)～二十一日(木)

県ダブルス選手権大会(テニス)
●八月三十日(土)～三十一日(日)

第二十二回県リーグ(サッカー)
●八月三十一日(日)・九月七日(日)

昭和六十二年度県民体育祭
●九月七日(日)～十四日(日)

全国ゲートボール大会県予選
●九月十四日(日)

スポーツ教室
硬式テニス日

対象者 初心者・一般男女(年齢は問いません)

実施内容 硬式テニスの基本技能を修得すると共に、健康づくり、体力づくりを目指す。

力づくりを目指す。

申込期間 九月一日(月)～十五日(木)

参加料 三千元(傷害保険加入料千四百円を含む)

実施期間 十月の毎週火、金曜日(各八日間)

熊本近代文学館

☎〇九六一三八四一五〇〇〇 図書館併設

「中村汀女展」

●開催中～八月三十日(土)まで

江津湖畔に生まれ、居を東京に移されてからもふるさと熊本心を歌いつづける俳人中村汀女の半生をふりかえるイベント展。

「木下順二展」

●九月二日(火)～十二月二十六日(金)

くまとの風

告知版

くまもと「夏の三大火まつり開催」

六日間にわたってつぎつぎと繰り広げられる夏のビッグイベント「火の国まつり」「古墳祭」「山鹿灯籠まつり」。二回目となる今年は、開催前日の八月十日、江津湖公園のグリーンピクニック会場で前夜祭が盛大に行われます。



昭和六十二年度職員等採用試験

Table with columns: 試験の名称, 資格, 受験資格, 試験日, 試験地, 合格発表. Rows include: 職員採用試験, 保健婦採用試験, 警察官採用試験.

男女雇用機会均等月間のシンボルマーク募集

今年四月一日にスタートした「男女雇用機会均等法」。多くの皆さんに理解され、雇用の機会均等が積極的に進められるよう公布日(昭和六十年六月一日)を記念して、毎年六月を男女雇用機会均等月間」とすることにしました。

募集締め切りは、八月三十一日。募金を集める方は、八月三十一日、(当日消印のあるものまで有効)です。応募方法や作品の送付先などについては、県労政課 ☎09663831111、内線2319へお問い合わせてください。(労政課)

昭和六十二年社会生活基本調査の実施について

この調査は、国民の一日の生活時間の配分、スポーツ・旅行等自由時間活動の実態とその変化等を総合的にとらえるもので、十月一日現在で、実施されます。

九月一日頃から、調査員が調査対象に選ばれたお宅をお訪ねしますので、よろしくご協力をお願いします。(統計調査課)

本年度ママさん特派員決定

昭和六十一年度の「ママさん特派員」に三十四名の応募を頂き、有難うございました。第二次選考八名のなかから次の四名の方々が、今年度のママさん特派員として活躍いただくことになりました。

林 孝子さん 杉本敦子さん 森田理恵さん 草原春美さん 本誌「ママさんの県政レポート」にもご登場願います。どうぞお楽しみに。

後記

いよいよグリーンピクニックも幕明け。もともと「緑化フェア」として意義づけられているこのイベント。地方都市での初開催とあって、各方面から注目されていますが、地元県民としては、全国版イベントがわが郷土で開かれることにまず誇りをもっているのではないのでしょうか。そして理屈抜きに大いに楽しみたいものです。

表紙説明

今回は天草の海をバックにしました。本渡方面へ、五号橋を渡ったところの展望台から撮ったものです。「瀬戸内海の本四架橋が完成してしまえば、もう天草五橋は忘れられてしまうのでしょうかね。」と、地元の人。二十年を経過した今、五橋を超えた何かをみつけないければならないときかもしれません。天草には多くの可能性があります。記念イベントだけに終らせず、島に住む人とここを訪れる人、みんなで天草島おこしを考えてみる契機になれば幸いですね。

(モデルは、松島町にお住まいの新宅八重さん、守田智子さん、岩尾まゆみさんです。有難うございました。)